

対象の方：新規の方を含め、当院に受診歴のある方や初診の方など、**全ての方が対象**です。

対象地域：クリニック近隣の方や、里帰りなどで大阪府以外にいる方など、**日本全国から受診**できます。

対象疾患：アレルギー疾患、夜尿症、便秘症、皮膚疾患、感冒(咳・鼻水)、発熱、下痢、育児相談など**ほぼ全て**

処方薬例：抗ヒスタミン薬、モンテルカスト、舌下免疫療法薬、ミニリンメルト、モビコール、酸化マグネシウム  
ステロイド外用、保湿剤、鎮咳薬、去痰剤、解熱剤、整腸剤など

\*睡眠剤や向精神薬などの心療内科・精神科的な処方薬は対象外です。



～ オンライン診療の手順 ～

A、会計(自己負担支払)がある方は、「CURON (クロン)」をご利用ください。

- 1、右QRコードで「クロン」アプリのダウンロード
- 2、新規登録、ログイン、基本情報の登録
- 3、当院の医療機関登録番号「**a43d**」を登録
- 4、医療機関側(診療時間内)に本人確認をします
- 5、診療のご予約が取れます
- 6、診療時間・順番になりましたら、当院からビデオ通話で診察



CURON

※ クロンでのオンライン診療では、医療機関側で本人確認が取れてからご利用ができますので、利用開始までに診療日1～2日かかる場合があります。本人確認が完了されない場合やお急ぎの場合、お手数ですが、当院(06-6192-5810)に、直接、お電話にて、ご連絡を頂けたら登録致します。

※ システム利用代や診察代、処方箋代などの保険診療代の実費がかかります。

ただし、オンライン上で会計ができますので、会計支払のために直接ご来院いただく手間が省けます。

B、当月の当院受診が3回目以降など、会計(自己負担支払)がない方は、「FaceTime」か「Skype」をご利用ください。

\*保護者様とお子様との受診の場合や新患の方も含みます(例えば、お子様は会計なしで、お母様は会計ありの場合)。

- 1、当院の予約システムで、予約の選択項目にある「オンライン診療」でご予約をお取りください。
- 2、保険証・医療証をご準備して、ご予約時間にご利用者様から当院へご連絡ください。\* ご本人様の同席をお願いします。

Appleの方は、FaceTime

当院のFaceTime ID：[suitasst.kodomo@icloud.com](mailto:suitasst.kodomo@icloud.com)

Androidの方は、Skype

当院のSkype ID：[suitasst.kodomo@gmail.com](mailto:suitasst.kodomo@gmail.com)

\* Skypeアプリのダウンロードをして、アカウント作成をお願いします



FaceTime



Skype

※ 新患の方は登録に時間がかかる場合があります。保険証・医療証が画質の問題で確認が困難な場合、Skypeでのメッセージ機能の写真でのやり取りを行う場合がございます。ビデオ通話が困難な方は、お電話でご相談下さい。

※ お会計がある方や、保険証・医療証の確認が受付にて必要な方は、薬局にてお薬を受け取る前に、当院受付(診療時間内)にお立ち寄りいただき、会計支払および処方箋原本をお受け取りください。

◀ 上記のAとBで、ご利用様と当院とでビデオ通話になった後の流れ ▶

- 1、事務員が保険証・医療証を確認し、オンライン診療。(場合によっては、看護師が事前問診をします)
- 2、当院からご希望の調剤薬局へ処方箋をFAX
- 3、調剤薬局から患者様へ電話連絡、または、患者様から調剤薬局へ電話連絡
- 4、お薬を調剤薬局にて受け取る、または、郵送で受け取る。

\*当院隣の薬局以外をご希望の場合も、処方箋郵送手数料(500円税込)“無料”で対応します。

【補足事項】

- \* 医師が診察中の場合はお待ち頂くか、手が空き、順番になり次第、折り返しのご連絡となります。
- \* 定期的な薬の処方期間は最長28～30日分、新患の方や感冒薬等の処方期間は最長7日分となります。
- \* オンライン診療中や対面診察中の場合もあり、つながりにくくなる事がございます。
- \* 適正な医療を行うためにも、可能であれば、3～4ヶ月に1回は、対面診察も併用をお願いします。
- \* **診療の録画や録音はご遠慮いただくようお願い申し上げます。**
- \* 吹田院隣の薬局：[アイセイハート薬局 吹田 SST 店](#) 電話：06-6192-8887

【対面診察が望ましいケース】(ご自身で判断がつかない場合には、まずはオンライン診療にてご相談下さい)

- \* 緊急性の有無の判断や診断がオンライン診療では困難な場合(急性疾患で喘息発作や胃腸炎、脱水など)
- \* 処方薬などで改善が見られない症状の場合や検査を要する場合など

